

T20221231_01_Vitex

Vitex、拡張温度 200G AOC、8×25GDuplex-LC ブレイクアウトケーブル

Vitex LLC は、新しい拡張温度 200G AOC ブレイクアウトケーブルを発表した。片端に 200G トランシーバを接続するように設計されたファンアウト設計は、各々が 25G-SR 接続の 8 Duplex-LC コネクタ終端となっている。

その柔軟な接続に加えて、200G QSFP-DD ブレイクアウトケーブルは、独自の特性により、データセンタや通信産業で価値がある。-20～ +80℃の動作温度により、最新世代のセルサイトルータに導入可能であり、追加のブレイクアウトデバイスなしで簡単に信号を 25G に分割できる。

Craig Polk、Vitex 製品開発マネージャは、「長年のモバイルネットワーク計画経験があるので、この 200G AOC ブレイクアウトケーブルが、技術的、財政的に成功することが分かる。通信ネットワーク設計者が探しているものだからだ。ラックやサーバがアップグレードされて高速になるにつれて、8x 25G ポートケーブルにブレイクアウトする 200G QSFP-DD の省スペース設計が、統合パッチケーブル+光トランシーバプラグブルに取って代わる。結果は、各置き換えセットで大幅なコストダウン、低消費電力で発熱低減となる」とコメントしている。

もう 1 つのネットワーク共通の設計の共通問題は、フロントホールネットワークが 100G からさらに高速へ移行しているので、5G セルサイトでセルサイトルータからサーバと/または RU(リモートユニット)への容量要求の解決法。200G-SR8 AOC により通信ネットワーク設計者は、ラックやサーバで既存の装置を使い続けながら、コスト効果よくアップグレードされた 200G および 400G スイッチを導入できる。

Vitex 販売&技術ディレクタ、Dr. Rakesh Sambaraju は、「この製品は、高速、低 CAPEX 5G セルサイト導入のスイートスポットを狙っている。同時に、スプリット 5G アーキテクチャで増え続ける容量需要をサポートする。現在、単一ソリューションとして提供中。200G-SR8 QSFP-DD から 8x 25G-SR1 Duplex LC コネクタへのソリューションは、短距離用に設計、また各デュプレクス LC コネクが単一の TX/RX 25G レーンにマップされる 8レーン 25G NRZ がある。アプリケーションでは、200G-SR8 AOC モジュールがホストにプラグイン、さらに 8×Duplex-LCs は標準構造のケーブルリング導入により RUs に接続される」。



図 Vitex 200G-SR8 QSFP-DD to 8x25G duplex-LC breakout AOC
は、テストおよび評価用に利用できる。